

## 達成状況評価書(平成26年度)

**部局名:連合小児発達学研究所**

項 目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 特になし。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成26年度は、堺市で新設された、国・自治体・企業・大学が連携した日本で初めてのプロジェクト「キッズサポートセンターさかい」における附属子どものこころの分子統御機構研究センターが中心となり、新たな発達相談事業を立ち上げており、これに伴い受託研究が3倍に増額となるなど、成果が上がっている。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成26年度は、連携包括協定を締結している池田市において発達相談を実施し、さらに、障がい児保育分科会、児童発達支援センター等外来クラブ養育者勉強会、池田市民向け講演会等を開催したほか、社会性発達評価補助装置Gaze Finderを133名に実施するなど取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、社会性発達評価補助装置については、大阪府2市1村(泉大津市、守口市、千早赤坂村)の1歳6ヶ月健診の現場にも導入し、子どもの発達の客観的気づきにつながると評価されるなど、成果が上がっている。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 特になし。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p><b>【中期計画の達成状況】</b> 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成26年度は、「キッズサポートセンターさかい」での発達相談事業の実施、連携包括協定締結の自治体との連携、社会性発達評価補助装置の活用など、積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>